

## ヒューマンコミュニケーション特集(和文論文誌D)論文募集 ～価値ある生活環境構築のための情報技術～

情報通信技術(ICT)は急速に発展、普及し、我々の日常生活に欠かすことのできないものとなっています。このICTの発展は、日常生活と密接に関係している医療福祉や環境保全などの情報インフラ構築に恩恵をもたらしています。少子高齢化、省エネ、ヘルスケアが注目されている現代において、この状況を生かし、社会及び個人にとってより価値の高い生活環境を構築するための利用現場の声も反映した情報技術の研究が望まれています。ヒューマンコミュニケーションの研究のカバーする分野は幅広く、人間の感覚・心理から、福祉、医療など日常生活に密着した技術、更に、マルチメディア・仮想環境から、ICT倫理まで様々です。

このような幅広い分野を横断的に議論する必要性から、ヒューマンコミュニケーショングループでは、これらの研究分野を集めた最新の研究成果を広く会員に伝えることを目的として、和文論文誌D(平成26年1月号)にて特集を企画致します。本特集では、人間の知覚、認知、メディア処理、人工現実感などを用いた情報環境構築のための基礎技術、及びそれらの応用技術までの幅広い分野からの論文を募集します。ヒューマンコミュニケーションの視点から様々な技術を統一的に俯瞰することで、価値ある生活環境構築を実現するための議論となることを期待します。幅広い分野からの多数の方々の積極的な御投稿を期待します。

### ■対象分野

- ・ヒューマンコミュニケーション基礎
- ・ヒューマン情報処理
- ・マルチメディア
- ・仮想環境基礎
- ・福祉情報工学
- ・Web インテリジェンスとインタラクション
- ・先端医科学技術
- ・発達障害支援
- ・ヒューマンプローブ
- ・バーバル・ノンバーバル・コミュニケーション
- ・料理メディア
- ・人間とICT倫理
- ・未来世代から見たコミュニケーション科学の魅力と学習意欲向上
- ・その他ヒューマンコミュニケーション全般

### ■論文の執筆と取扱い

通常の一般論文と同一とします。原則として、論文は刷り上がり8ページ以内、レターは刷り上がり2ページ以内とします。初期投稿時のレターの最大ページ数は4ページです。標準ページ数を超えると、掲載別刷代が急に高くなりますので御注意下さい。詳細は和文論文誌投稿のしおり[http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html)を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は60日間)が短縮される場合があること、また、採録論文数が多い場合には、一般論文として掲載される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

### ■投稿方法

投稿は、本会電子投稿システム<[https://review.ieice.org/regist\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist_j.aspx)>による電子投稿(PDF ファイル)のみと致します。印刷物及びメールでの投稿は受け付けません。なお、上記Webでの登録の際、“ソサイエティ/特集”は“[JD] ヒューマンコミュニケーション特集”を選択して下さい。“[一般JD]情報・システム”や他の特集を選択されませんよう御注意下さい。仮登録後に作成される投稿者チェックリスト・著作権譲渡書を投稿締切日までに学会事務局に到着するように送付して下さい。

### 【送付先】

〒105-0011 港区芝公園3-5-8 機械振興会館  
(社)電子情報通信学会 編集出版部 論文課  
FAX:[03]3433-6616, E-mail:wabun-d1@ieice.org  
※郵送時は、封筒に「ヒューマンコミュニケーション特集」を朱記して下さい。

### ■投稿締切日:平成25年3月28日(木) 厳守

### ■特集編集委員会

委員長 川原靖弘(放送大)  
副委員長 飯塚重善(神奈川大)  
幹事 安藤英由樹(阪大), 和田親宗(九工大)  
委員 伊藤京子(阪大), 伊藤昌毅(鳥取大),  
遠藤 守(中京大), 行場次朗(東北大),  
繁樹博昭(高知工科大), 原澤賢充(NHK),  
平山高嗣(名大), 廣富哲也(島根大),  
坊垣友美(愛知医科大), 前田義信(新潟大),  
矢野博明(筑波大), 山肩洋子(京大),  
渡辺昌洋(NTT)

### ■問合せ先

編集幹事 安藤 英由樹(阪大)  
E-mail:hide@ist.osaka-u.ac.jp TEL[06]6879-7830

### ■付記

- ・締切日を厳守して下さい。
- ・論文採録の場合には掲載別刷代が必要となりますので、あらかじめ御了承下さい。
- ・投稿に際して、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。  
<<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/index.html>>

